

ミスコンで復興伝える

【東京支社】美や教養などを競うコンテスト・ミスオーラインタ
ーナショナルの日本代表選考で、盛岡市出身の会社員菅原未帆さん
（28）＝東京都大田区＝がグランプリに輝いた。大地震被害に遭った
トルコで今秋に開かれる世界大会に出場する。東日本大震災からの
復興の歩みを伝え、現地住民に元氣と勇気を与える。

盛岡出身の菅原未帆さん

今年の代表選考は大阪府で、自己紹介では「プロムム岩手」
1月に行われ、書類審査を通過と叫び、古里への愛着を熱く訴
えた。菅原さんは水着やドレスが、世界大会はトルコ南部のアンタ
スでウォーキングを披露し、ルヤで、50カ国程度の代表者が出

今年1月に行われ、書類審査を通過と叫び、古里への愛着を熱く訴
えた。菅原さんは水着やドレスが、世界大会はトルコ南部のアンタ
スでウォーキングを披露し、ルヤで、50カ国程度の代表者が出



「災害からの復興へ、思いを発信したい」と語る菅原未帆さん＝東京・丸の内

教養磨き日本代表に 秋にトルコ世界大会へ

場して開かれる。主催者によるとトルコ・シリア大地震の影響は少ないが、菅原さんは「微力ながら、今自分にできることでそれぞれの災害復興への思いを発信したい」と意気込む。

震災当時は盛岡一高の1年生だった菅原さん。沿岸部の惨状を知り「何をすべきなのか」とボランティアに行くことも考えた。だが教員の助言を受け、被災地に思いを寄せながらひた向きに勉学に励んだ。

「岩手や日本を支える女性リーダーになりたい」と早稲田大国際教養学部に進み、世界各国を訪れ語学力を磨いた。卒業後は都内の大手総合商社に就職。ミスコン出場は新型コロナウイルス禍でも女性たちが前向きな言葉を発する姿に憧れ決意した。

世界に発信する機会を得た菅原さんは「トルコの人たちに、一人じゃないと伝えたい」と語り、ゆくゆくは「困っている人たちに、力や影響力を与えられるような人になりたい」と思い描く。